



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字NEWS

in TOKUSHIMA ニュース in 徳島

日本赤十字社徳島県支部
徳島市庄町3丁目12番地1
TEL.088-631-6000
FAX.088-631-6100
<https://www.jrc.or.jp/chapter/tokushima/>

Vol.43
2021.7



●各自持参のペットボトルを人体胸部に見立て、心肺蘇生訓練を受ける学生の皆さん

コロナに負けない地域づくり「赤十字講習」を実施
いのちと健康、尊厳を守るために！



●出前講座で「コロナが持つ3つの顔」について学ぶ地域の皆さん



●ブラックライトを活用した「手洗い講習」

全国的に新型コロナウイルス感染症の脅威が広がる中、日本赤十字社徳島県支部では、地域の皆さんや学校、企業・団体等を対象とした「赤十字講習」を実施しています。

専門の指導員による出前講座を通じて、コロナ禍における感染予防や心肺蘇生法を含む一次救命処置の方法を学んでいただき、コロナに負けない地域づくりを力強くサポート。

講座では、新型コロナウイルスが持つ「3つの顔」についても周知。病気としての恐ろしさだけでなく、不安や差別へとつながる負のスパイラルを知り、それを断ち切ることの大切さを伝えていきます。

救急法講習では、コロナの流行を踏まえた心肺蘇生訓練を実施。従来の蘇生人形の代わりに受講者が持参したペットボトルを用いることで、感染リスクを抑えながら訓練に参加していただけるようになります。

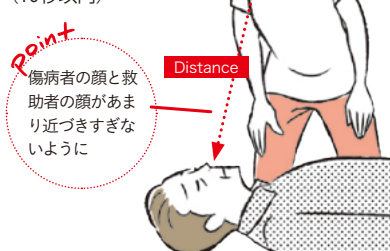
まだ先の見えない状況の中、いのちと健康、尊厳を守るためには、コロナを正しく恐れ、一人ひとりが自分にできることを実践することが大切です。

日赤徳島県支部では今後も皆様方と向き合い、大きな安心と笑顔を広げるための支援活動を続けてまいります。

もしものときは!? コロナ禍における一次救命処置

呼吸の確認

胸と腹部の動きを見て、呼吸の確認をします（10秒以内）

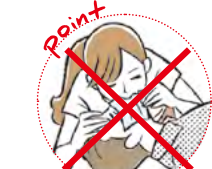


胸骨圧迫

胸が約5cm 沈む程度の強さで、1分間に100～120回のテンポで押します



人工呼吸は行わない



救急隊に引き継いだあとは、速やかにせつげんと流水で手と顔を十分に洗います。傷病者の鼻と口にかぶせたハンカチやタオルなどは、直接触れないようにして廃棄するのが望ましいです。

●基本的な考え方

心肺蘇生にはエアロゾル（ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気）を発生させる可能性があるため、すべての心停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応しましょう。

●一次救命処置の具体的手順

①安全確認 ②反応（意識）を確認。顔を近づけすぎないこと ③119番通報とAEDの手配 ④呼吸を観察 ⑤胸骨圧迫。エアロゾルの飛散を防ぐため、開始前にハンカチやタオルなどを傷病者の鼻と口にかぶせる。マスクや衣服などでも代用できます ⑥人工呼吸は行わず、1分間に100～120回のテンポで胸骨圧迫を30回以上続けます（子どもへの人工呼吸は、その必要性が比較的高く、技術と意思がある場合に実施）。⑦AEDを使用する ⑧心肺蘇生を続ける

ポイントは、傷病者に顔を近づけすぎないこと、人工呼吸ができる場合でも成人では行わないことです。万が一の事態に遭遇しても、以上のことを忘れずに落ち着いて対応しましょう。

東日本大震災から10年

あの日の「教訓」や「思い」を未来へ。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災。当時、日本赤十字社徳島県支部では、医療救護班の派遣をはじめ、幅広い被災者支援活動を展開しました。あれから10年。あの日の教訓や思いを、未来へつなげるために。

未来へつなぐ、 災害・減災への思い

日赤徳島県支部は、震災から10年に合わせ、「赤十字『思い』をつなぐ展」を3月9日～11日、徳島市シビックセンターで開催しました。

当支部の医療救護活動や地域赤十字奉仕団による炊き出し支援の様子などをパネル36枚で紹介。当支部の救護資器材約30点も展示しました。



●パネル展示を通して、あの時抱いた様々な心情を思い起こす来場者



●救護活動を行う徳島県支部の救護員
(平成23年3月14日 岩手県立山田高等学校)

来場者の声

- ・当時を思い出し、改めて防災に取り組む必要性を感じた。
- ・被害のすさまじさ、被災者の苦労などを再認識できた。
- ・展示を見て、自分に必要な災害への備えがよくわかった。



●震災10年を機に、炊き出し支援を行った宮城県多賀城市の災害公営住宅に応援フラッグを送付



●阿波牛の牛丼を仕込む徳島県地域赤十字奉仕団 (平成23年5月12日 宮城県気仙沼市)

今も変わらない、 被災地への思い

徳島県地域赤十字奉仕団は、宮城県で炊き出し支援を4回実施。あの日の思いをつなぐため、現地で活動した5名が、昨年12月10日、宮城県の河北新報社から取材を受けました。

団員らは、当時の状況や炊き出しメニューなどを、写真や映像を交えながら記者に熱心に説明。取材を通して、被災地への思いや応援メッセージを動画や寄せ書きフラッグなどにして送りました。

災害で突然娘を亡くした 母親の思いを

青少年赤十字加盟校の阿南市立橘小学校は、2月10日に3年生10名が宮城県石巻市の語り部からオンラインで体験談を聞く防災学習に参加しました。

当時6歳の長女が、高台にある幼稚園から海側へ向かう送迎バスに乗り、津波と火災に巻き込まれ亡くなったことや残された家族の思いなどを、語り部が紹介。

『「行つてきます」と登園した娘の、『ただいま』が未だに聞けずにいる。そんな思いをする人が今後いないよう、家族と命を守る行動をしっかり考えて欲しい』との呼びかけに、児童は防災・減災への思いを新たにしていました。



●日赤宮城県支部主催のオンライン学習で、震災体験者の話を聞く児童

徳島赤十字病院 日帰りがんドックを始めました

これまで1泊2日で行っていたがんドックが、新たに「日帰りコース」として生まれ変わりました。

血液検査や心電図検査といった基本的な検査項目に、胃・肺・大腸・肝臓・子宮・前立腺など、日本人に多いがんの検診項目を追加。さらに、胸部から骨盤部にかけてCT検査でくまなくチェックし、

早期発見・早期治療につなげます。検診は毎週金曜日に実施しています。詳細は下記の二次元コードまたはお電話でご確認ください。

新たに始まった日帰りがんドックの他にも様々な健診があり、ご自身の目的にあったコース内容を選択していただけます。



●お問い合わせ
徳島赤十字病院
健康管理センター
TEL.0885-32-2555 (代)
内線:3270
〈受付時間〉
平日 午後1時～5時

徳島赤十字ひのみね総合療育センター 障がい児・障がい者の リハビリテーション機能がさらに強化

徳島赤十字ひのみね総合療育センターは、心身などに障がいのある方々への治療や介護、生活支援等を、外来診療やリハビリ、入所、通所サービス等により提供する、医療と福祉が複合した四国最大規模の施設です。

本年4月から、同センター及び障がい者支援施設ひのみねの園長に、

リハビリテーション科専門医、整形外科専門医として、高度医療に取り組んでこられた徳島大学病院元副院長の加藤 真介医師が就任しました。

6月1日からは、従来の診療科である小児科、神経小児科、整形外科、内科、精神科、歯科に加え、診療の専門性をより明確にするため、「リハビリテーション科」を新設。

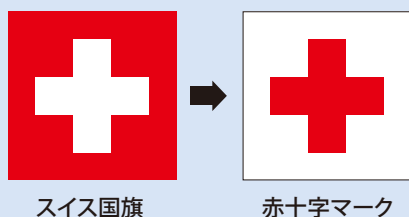
今後も医師や理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、看護師などが利用児者に寄り添ったリハビリテーション診療を提供し、障がいのある方が豊かな生活を送れるよう全力で支援してまいります。

●理学療法士と作業療法士による
共同のリハビリの様子

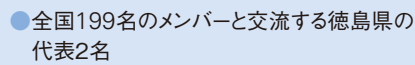
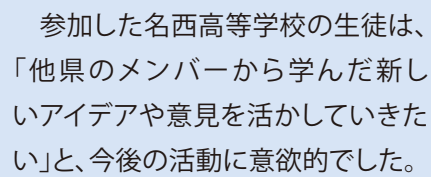


ご存じですか、
赤十字マークの意味？

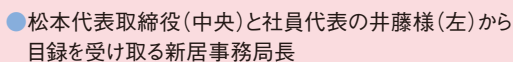
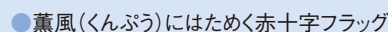
また赤十字マークは、病院や医療



みんなで大切にしよう、みんなで守ろう赤十字マーク。



新型コロナウイルスで世界中が苦境の中、苦しみに寄り添う赤十字がフラッグでエールを送りました。



社員代表の井藤可奈子様から、「新型コロナウイルス

今回いただきました寄付金は、感染症流行下における避難所支援物資の拡充や、感染対策を徹底した心肺蘇生講習の普及等に有効に活用させていただきます。

●下の振込用紙(振込手数料は無料、金額は任意)で、お近くの阿波銀行、徳島大正銀行の本店・全支店からお振込み可能です。
郵便局からのお振込みをご希望の方は、当支部事務局(TEL.088-631-6000)までご連絡ください。

一 この領収証は大切に保存して下さい。

二 本票をもって日本赤十字社徳島県支部の領収証とさせていただきますのでよろしく願います。

三 右記取りまとめ店の本支店ご利用の場合は手数料免除となります。

金 額	※			百万			千			円
取りまとめ店	阿波銀行 鮎喰支店									
	徳島大正銀行 加茂名支店									
受取人	日本赤十字社 徳島県支部									
住所・氏名 ご依頼人	様									
年 月 日										
取扱店										
銀行 支店										
(法人)										
この領収証記載の金額は法人税法第37条第4項の規定に基づく寄付金に該当します。										
(個人)										
この領収証記載の金額は所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく特定寄付金に該当します。										

● (振込人)

金	額	*			百万			千			円
取りまとめ店	阿波銀行 鮎喰支店										
	徳島大正銀行 加茂名支店										
受取人	日本赤十字社 徳島県支部										
住所 ・ 氏名 ・ 連絡先	ご依頼人	〒	-								
		(ふりがな)									
		(TEL:	-	-	様)						
赤 十 字 寄 付 金 用											
上記のとおり払込を取扱いましたからご通知いたします。											
年 月 日											
銀行 支店											
コード番号											

● (取りまとめ店→受取人)

取 及 り び ま と め 口 座 番 号	阿波銀行 鮎喰支店 (普) 0 2 3 3 3 0 4										年 月 日				内 訳	現金 当 店 券			円	検印
	徳島大正銀行 加茂名支店 (普) 1 7 5 6 6 8 2																			
金 額	※				百万			千			円									
受 取 人	徳島市庄町3丁目12-1											出 納 印								
	にほんせきじゅうじしゃ とくしまけんしふ 日本赤十字社徳島県支部																			
住 所 ・ 氏 名 ・ 連 絡 人	〒 - (ふりがな) (TEL: - -)																			

● (取扱店→取りまとめ店)



人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社 スローガン

つながろう未来へ! 求む若年層献血者!

徳島県の10代から30代の若年層献血者数が年々減少している一方、輸血を受ける患者さんは年々増加しています。このまま若年層献血者数が減少していくと、将来安定的に血液を患者さんにお届けすることが難しくなる恐れがあります。

この事態を避けるためにも若年層の方の力が必要です! **学内献血**や**大学での部活動**としての献血、また学生献血ボランティアとして献血の呼びかけなど活躍の場はたくさんあります。皆さんも是非活躍してみませんか?

●徳島県学生献血ボランティア

学生ボランティアは令和2年度も大活躍! 学内献血やショッピングセンターにおけるイベントでの献血の呼びかけや献血者の案内など、初々しかった1年生もしっかり活動できるようになりました!

●徳島市立高等学校学内献血

令和2年度は、徳島市立高等学校において学内献血を2度開催させていただきました。また、献血前にセミナーをさせていただき、献血の現状や必要性についてお話させていただきました。興味を持ってくれた学生さんや先生方が献血にご協力いただきました!

●徳島大学ラグロス部

徳島大学ラグロス部のみなさんは、毎年3月に部活動の一環として献血にご協力いただいています。代表の方と日程調整をし、たくさんの方に献血にご協力いただきました。これをきっかけに定期的に献血していただけることを願っています!



●学生献血ボランティア



●徳島市立高等学校生徒



●徳島大学女子ラグロス部



●徳島大学男子ラグロス部

献血の事前予約にご協力をお願いします

〈予約方法〉※ご予約の受付は前日17:00まで

●電話予約 献血ルーム アミコ ☎0120-688-950
献血バス ☎0120-688-994

●Web予約 ※複数回献血クラブ「ラブラッド」会員のみ

事前予約のメリット

- ご予約いただいた方を優先してご案内!
待ち時間が少なく密を避けることができる!
- 予約キャンペーン中なら記念品ゲット!
※献血いただけた場合のみ

複数回献血クラブ「ラブラッド」

複数回献血クラブ「ラブラッド」(Web会員)を募集中!

- ①徳島県では全献血会場で予約が可能!
- ②最新情報をメールでお届け!
- ③血液検査の結果をいち早く確認!
- ④ポイントを貯めて記念品と交換!



登録よろしく
お願いしますっ!



新型コロナウイルスワクチンを接種された方の 献血の受け入れについて

- 現在、国内で承認されている中でmRNAワクチンを接種された方は、**ワクチン接種後48時間**を経過してからご協力いただくようお願いしています。
- 1回目、2回目ともに接種後、上記期間を経過し副反応がなければ献血にご協力いただけます。
- その他の種類や、新しく承認されるワクチンについては、基準が示されるまでの間、献血はご遠慮いただくこととしております。基準が決定しましたら、あらためてホームページ等でお知らせいたしますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

献血ルーム アミコのご案内

●受付時間:9:30~13:00/14:00~17:00 (成分献血は16:00まで)
※アミコ専門店街の開店前及び休館時は、3Fシビックセンター広場入口か、1F郵便局横入口をご利用下さい。

●定休日:毎月第1・3火曜日

※悪天候時には変更する場合がありますので、お問い合わせ下さい。

●住所:徳島市元町1-24 アミコビル3F (JR徳島駅前)

●お問い合わせ:0120-688-950

●右の①~④の駐車場をご利用ください。

献血に要した時間分のサービス券をご用意しております。

※駐車券を受付へお持ちください。

※指定以外の駐車場は対応できませんのでご了承願います。



献血中も
TV視聴



Free-WiFi
あります



充実の
フリードリンク



●日本赤十字社徳島県支部管内の赤十字施設をご案内します●

日本赤十字社徳島県支部事務局 徳島市庄町3丁目12-1 TEL.088-631-6000
徳島赤十字ひのみね総合療育センター 小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903
徳島赤十字障がい者支援施設ひのみね 小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903

徳島赤十字乳児院 小松島市中田町字新開2-2 TEL.0885-32-0555
徳島赤十字病院 小松島市小松島町字井利ノ口103番 TEL.0885-32-2555
徳島県赤十字血液センター 徳島市庄町3丁目12-1 TEL.088-631-3200